

# 宇都宮商業會議所月報 第八拾貳號

## 稟告

一 商工業の進歩發達を促すべき事實又は法律命令  
 其他に商工業の發達を阻害する事情あらは速に  
 其狀況并に之に對する御意見等御一報あらんこ  
 とを望む

一 商工業に關し獎勵すべき習慣若くは矯正すへき  
 弊習等御認めの場合には細大となく御報知あらん  
 ことを望む

一 地區内商工業組合の組織に關しては當所は出來  
 得る限り斡旋盡力すへし若し之れか組織の必要  
 を認められたる場合は申出られたし

一 地區内商工業組合にして總會又は役員會々場に  
 充つる爲め會議室の使用を望まると向に對して  
 は無料にて貸與し且つ當所の事務に支障を來さ  
 ざる限り其事務をも補助すへし

一 地區内商工業者各位にして商工業に關する事項  
 に付諸官廳其他に對し本會議所の照會又は紹介  
 を得んことを望まるとる場合は遠慮なく申出られ  
 たい

一 本會議所は商工業者各位の時々來所高見を演述  
 調査研究の資料を供給せらるゝを切望す

一 本會議所には官報、通商彙纂、商標公報、特許  
 公報、實用新案公報、山林公報、各地商業會議  
 所報告書其他商工業に關する各種統計及諸般の  
 有益なる圖書備付あり商工業者各位の隨時來所  
 閱覽あらんことを望む

## 宇都宮商業會議所

資本金二百萬圓



株式 下野銀行  
 會社

東京支店 東京市日本橋區横山町二丁目  
 電話 漢字一八二一番

日光支店 下野國日光町  
 電話 二〇番

下野國宇都宮市大工町

眞岡支店 下野國眞岡町  
 電話 二一三番  
 三〇〇番

新石町支店 宇都宮市新石町  
 電話 三四〇番



株式 宇都宮銀行  
 會社

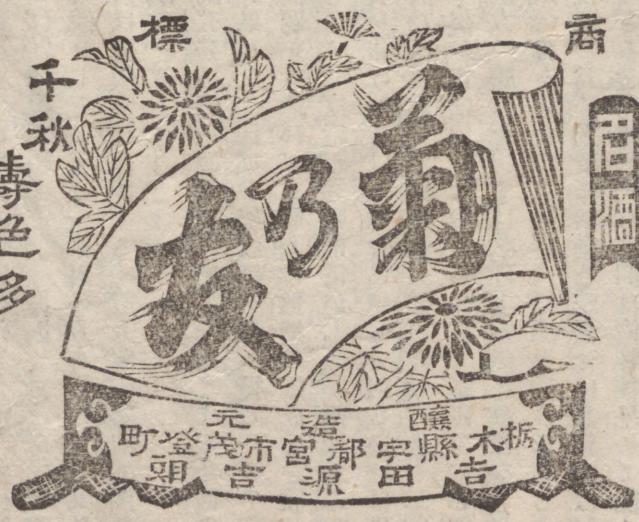
定期預金 六ヶ月以上五分  
 別段當座預金 百圓三付 壹錢  
 當座預金 百圓二付日歩九厘  
 貯蓄預金 年六分

全材木 (電話 二二三番)  
 全足尾 (電話 四四〇番)  
 全足尾 (電話 一〇番)

●諸貸附、割引、爲替、荷爲替、代金取立  
 總テ精々御便利ニ取扱可申候

毎月壹回發行  
 定價壹部金五圓  
 郵稅壹部金五圓  
 廣告料廿二字詰  
 一行金十錢〇特  
 別廣告ハ三割増  
 〇六ヶ月以上特  
 約ハ一行金八錢

編輯人 荒川義興  
 發行所 宇都宮市旭町一丁目  
 宇都宮商業會議所  
 電話 七番地 二五五  
 印刷所 宇都宮一保町七番地  
 電話 三六五



菊の友は原料を  
 精撰し學理を應  
 用し最も斬新な  
 釀造方法にし

て芳佳味且つ  
 廉價なり御試  
 諸君奮て御試  
 あらん事を乞ふ

實業家と政治思想

我國の實業家は政治を重んじ實業を輕視せし封建時代の餘習を未だ脱せずして政府の保護に依頼したる、故に第一流の實業家と目せらるる者でも政府當局者の前には頭が上らない、封建時代には實業家は政治家及學者に比して著しく劣等の地位に在るべきものと考へられて居つた、併しながら政治家も學者も實業家も各々分業して居るのみのことで、其間に優劣高貴の別ありとする思想の誤れるは云ふまでもない話である、成程一面よりいへば政治家も尊い、學者も必要であるけれども、國民の大多數は實業家である、然らば其政治其學藝皆實業の爲めの政治學藝でなければならぬ、即ち實業を主として行かなければならぬ筈である、然るに實業家が依然政府に依頼するが如く卑屈にして、國務大臣其他の政治家に對して對等獨立の地位に立つを得ない以上は、國家の政策を左右する勢力の中心たる地位を占むるとは到底期し得られない、故に我實業の眞の發達を企圖せば先づ此の弊習を打破しなければならぬ。

今までの我實業家は政治思想に乏しい、殆んど國家を念頭に置いてない、政治と實業とは毫も因縁のないものゝ様に考へて居た。然るに實際政治が最も直接に關係して居るものは實業である、政治は殆んど全く實業を發達せしめんが爲めの政治と謂つても宜い、實業は實に國家に營養分を供給する大動脈の如きものである、人が大動脈の健全を缺いて身體の壯健と活動とを希望し能はざるが如く、一國の實業にして發達せせんは國家は由て以て立つ處の根柢を失し、世界的競争舞臺に出て雄を制せんを思へば、もはや死語である。故に一國の政治の主義方針は大体に於て實業の發達といふ着眼點から打算し企畫し來るを要する國家の一

證券の騰貴と將來

一月中旬以來定期市場に種々色めき來り、日々の出來高の如きも増加したりしが月末に至り俄然として大活動を起し賣買高は十三萬株に上り市價も亦突飛したり爾來續て二月三日迄は日々十二三萬乃至十四萬餘株の賣買を見、市價も愈々騰貴して東株の如きは實に百六拾圓臺より約二百四十圓に暴騰せり然れども此沸騰市場は二月初旬の數日間繼續し中旬に至りては日々賣買高は三四萬株に減

法律一條約悉く實業の利害得失に關係するものである、政治と實業とは斯く密接の關係あるに拘はらず、實業家にして政治を別物の如くに考へ、全然政治思想を缺くが如きは、獨り實業家の品位を高むる所以の途にあらざるのみならず、併せて一國の政治を單に虛榮心若くは議論に耽る空想政治家に委任して、國家をして重大の損害を被らしむるものである、從來我國議員は實業上の智識に乏しく、其利害得失を打算するに迂遠であつた、爲めに單に議會に於て辨論するといふ虛榮心に驅られて不謹慎の言を弄し、實業の發達に障害を與へた例もある、故に眞に一國の政治を進歩せしめんと欲せば、どうしても實業家自身政治思想を養成して、自己が國會議員となるか左なくも眞に實業家の利益を代表するに足るだけの人物を選擧して、以て實業の發達と政治の進歩とを圖らなければならぬ。從前の我實業家は此の抱負なくも二も三も政府に依頼せんとし、又近頃は其保護案の通過を熱望する餘り、議員を買収する等の行爲を演じて遂には日糖事件の如き醜態を暴露するに至つたのである、斯の如きは國家の爲め又實業の爲めに眞に痛嘆の至りである。今後は斷然此態度を改め、實業家自身代議士となるか若くは實業界の眞の代表者を代議士として選出するやうにせなければならぬ。(業博士談)

南滿洲の現状

去月二日衆議院の豫算第一分科會は於て白仁民政長官は南滿洲の現況に就て左の如く説明せり。

△人口に就ては我國の假領土とも目すべき南滿洲の新領土三十二萬町歩の地域内に於ける人口は漸次好況を呈し昨年の統計に依れば六萬餘人とされり其内租借地内に居住せる者最も多く就中大連の二萬五千餘人を最多とし關東州外の鐵道租借地に居住せるもの二萬餘人あり

△職業別を列擧すれば先づ關東州に於て官吏千二百、商業に従事せるもの二萬五千、工業に従事せる者千五百、雜業三千四百、勞働六百、農業二十にして州外租借地に於ては官吏三百餘、商業千二百、工業七八百、雜業三千五百、勞働五六百にして之によりて日本人が如何に分布され如何に生活しつゝあるかの實況の概畧を推し得べし

△工業に就ては彼の豆粕製造の事業は最も盛大を極め居りて大連、營口に於ける油房工場の如き多大の資金を投じて經營しつゝあり又瓦斯エンジンも相當の經營を爲し小野田セメント分工場などは本店以上の發表を爲しつゝあり、又鐵嶺に於ける製粉工場も深川に比すれば遙に盛大にして一時資本金缺乏の爲め經營に一蹶跌を來したることありしも、昨今に至りて正金銀行の援助を得事業の發展頗る囑目に値するに至れり次に農具機械工場使用の器具製造、織工場、燐寸製造場又安東縣奉天等に於ける硝子製造場等々發展の歩武を進めつゝあり

△柞蠶製絲 右は都督府の中央試驗所に於て從來未だ發明されざりし絲の漂白方法を究究したる結果、完全なる方法を發見したり即ち此方法を以て製絲業を起さんには日本のみならず清國に於ける絹絲の代用を爲し得て非常の利益を得べし現

高梁

由來支那酒の原料とありたる高梁は其製造法不完全たる爲め不經濟不衛生の醸造を爲し來りたるを、是れ亦試驗に於て検査究究の結果によりて善良なる燒酎アルコールを製し得べき方法を發見したり這は頗る有望のものにして現に奉天に於て其醸造會社の設立を企てつゝあるもの三組あり、當に奉天のみならず資本に融通し得べくんば租借地内又は鐵道沿線の各箇所、鐵嶺、長春、遼陽其他に於ても必ず有利なるべし

△日用品 中有望と認むるは彼の醬油味噌等に於て是等は年々三十五萬圓餘の輸入あり然るに今之を滿洲に於て製造することせば原料とあるべき豆は安し、鹽の如きは内地の十分一の廉價を以て供給し得べし、現に旅順大連に於ては七八百石より千石位の仕込を爲す醸造所起り居れり

△硝子製造 是れ亦頗る有望にして大連、金州旅順其他に硝子の原料豊富にして中央試驗所に於て試験の結果其性質の良好なるを認めたり、元來清國に於けるコップ、皿其他の硝子器は僅に大阪方面より輸入し來り居るに止まるも將來は益々其需要を増加すべく殊に洋燈の如きは將來清國人が家屋改良の結果其需要頗る多かるべく隨て此製造は囑目すべきものありと信す

△政民署の各般行政中最も力を致しつゝあるは警察並びに教育にして警官は平時主として馬賊の防禦に努めつゝありて之が爲め馬賊の被害頗る減少せり又教育に就ては移民を間接に獎勵し移民の永住的觀念を養はしむる方法として力を注ぎつゝありて學校の如き昨年九月末の調査に依れば八校にして生徒の數亦二千餘人を算するに至れり而して中學校も漸次盛大となり居れり云々

に大連に於ては此方法を利用し織物業を營みつゝあり

し甚だしきは二萬株臺に降りたり從て相場も亦た低落を告げたりと雖中旬末には回復を示しされば去十九日の引直の如き一時の最高に比すれば幾何も低からざるを見るあり想ふに近頃に至り上述の如く定期市場が俄かに沸騰したる所以如何將其前途抑も如何なるべき蓋し昨年十一月以來定期市場沈衰を極め市價亦た低落に過ぎたりし事實ありされば回復作用も亦其一原因からん財界の將來を樂觀せることも亦一原因からん然れども其最大原因は公債借替に對する一般人氣の樂觀的豫想に基けるを信す

鶏卵の欠乏

農商務省の統計に依れば鶏卵一ヶ年の消費額は八億四千萬圓餘に達するに三十八億餘圓を要し其價格約三千萬圓に達して居る△外から輸入し來る鶏卵の價格は二百萬圓を超過して居る△歐米一ヶ年一人の消費する鶏卵の數は八十個内外で我が國は僅かに十餘個であるが各國共等しく需用と供給相伴はず非常な欠乏を感じつゝあることは明瞭である

庶務

明治四十三年一月中旬執行シタル事務左ノ如シ

- 一 收受文書 自第一二四九號 二百四十九號
一 發送文書 自第二三號 二十三號
一 雜件 件記號ノ百四十一件
合 計 四百十三件

重要事項

- 一 營業稅賦課輕減ニ關シ接受シタル陳情書處理ノ爲メ役員會ヲ開ク(一月七日)
一 全上ノ件ニ付役員會ヲ開キ其結果出席員一同宇都宮稅務署長及宇都宮稅務監督局長ニ會見陳情セリ(一月八日)
一 定款ノ一部變更ノ爲メ臨時總會ヲ開會ス(一月十七日)
一 定款ノ一部變更ニ付農務大臣へ認可ヲ申請ス(一月十八日)
一 明治四十三年度經費豫算及儀裝標準諮問ニ對スル調査ノ爲メ役員會ヲ開會ス(一月廿三日)
一 營業稅輕賦ニ關スル陳情ノ件並儀裝調査ノ爲メ役員會ヲ開會ス(一月廿三日)
一 明治四十三年度經費豫算儀裝標準諮問ニ對スル答申營業稅法改正案調査ノ件等ニ關シ定期總會ヲ開會ス(一月廿九日)
一 各町ヨリ營業者總代ヲ招集シ營業稅輕減ニ關シ當局者ニ交渉シタル顛末ヲ報告ス(二月廿一日)
一 客年十二月ノ市内金融狀況ヲ調査ス
一 全上宇都宮驛發着貨物及市内諸物價賃銀ヲ調査ス



役員會

明治四十三年一月十七日午前十一時開會正午十二時閉會

臨時總會 臨時總會要領左の如し

上野會頭 開會を宣し出席定數に充たざるを以て協議會とし追て正式に役員會の承認を求むべきを告げ各町より營業稅減輕に關する陳情書を接受理たる旨を報告して曰く陳情書は多數なるも其内容は要するに昨四十二年中經濟界未曾有の不況の爲め販賣業者の賣上高は大に減少し製造業者は著しく生産を手控へ各業者何れも大困難の場合殊に四十二年度に於て著しく賃貨價格を引上げ課稅せられたるも家賃の騰貴は師團轉營當時の變態にして今や大に下落したるは明かたる事實なれば之を引下り來四十三年度の營業稅は大に輕減せられたら

いふに在り右は既に諸君御承知の如く昨年十二月十七日の臨時總會に於て決議し稅務當局者に本會議所の意見書を提出したる次第もあり既往兩三年の徵稅實況を顧みれば營業の實際は却て退歩の傾あるに拘はらず營業稅は年々著しく増加を示しつつあり若し現下の如き不況に際し徵稅荷も苛察を拂ふか如きこと有之ては一層營業者を困難に陥らしむる所以に付各町村陳情の旨趣の貫徹する致度諸君御意見の存する所を承はりたし云々是に於て協議の結果既に本會議所に於て意見書を提出し置きたれば來年度に於ける徵稅方針を稅務署長に問ひ明日今一回役員會を開き然る後に對するの方法を講ずることし荒川書記長をして宇都宮稅務署長を訪問せしむることに決す

明治四十三年一月八日午前十一時開會午後三時閉會 出席及議事要領左の如し

村上演吉 篠崎安平 上野松次郎 福田富次郎 青木仁平 矢板武

役員會

臨時總會 臨時總會要領左の如し

上野會頭 開會を宣し定款變更の必要を説明して曰く近年營業稅の徵收嚴密とされる結果徵々たる營業者に會議所經費を負擔せしむる嫌あるに至れるを以て議員選舉資格を營業稅四十圓以上所得稅四十圓以上引上げ度希望なり云々是に於て此變更により議員選舉資格を減するや現在の議員に失格を生ぜざるや經費の収入額に幾何の減少を來すやに付質問あり荒川書記長之に答ふる所あり結局現在の賦課率を動かさずして經費を賦課するも會議所の經營に支障なきを認め來る十七日臨時總會の議に附し決定すべきことに決す

二、營業稅減輕に關する件  
上野會頭 昨日役員會に於て稅務署長の方針を問ふの必要ありと雖書記長をして關澤署長を訪問せしめられたれば之を報告せしむべし  
荒川書記長 昨日役員會閉會後關澤稅務署長に面會先般會議所より營業稅減輕に關する意見書を提出し明治四十二年中に於ける不景氣の實際を詳述したるか四十三年度の營業稅課稅に付ては如何なる方針を採らるやと質問したる處署長の曰はるに如何にも昨年の不景氣あることは承知せり然れども上級官廳の意見もあるべく且つ又課稅標準とあるべきものに付ては今や調査中なれば本年度の營業稅課稅に付ては未だ明言することを得ずることとす

右に付ては尚ほ財界の事情一般營業者の困難せる状態を能く當局者に詳述するの要ありと雖出席者一同宇都宮稅務監督局長及宇都宮稅務署長に會見すべきことに決す

附言 此決議の結果本多特別議員より關澤署長に便宜來所を交渉せし處全體選出議員を伴ひ來所せらるる出席員より種々陳情する處あり殊に各店舖に就き調査し苛察し直る

役員會

臨時總會 臨時總會要領左の如し

上野會頭 開會を宣し出席定數に充たざるを以て協議會とし追て正式に役員會の承認を求むべきを告げ各町より營業稅減輕に關する陳情書を接受理たる旨を報告して曰く陳情書は多數なるも其内容は要するに昨四十二年中經濟界未曾有の不況の爲め販賣業者の賣上高は大に減少し製造業者は著しく生産を手控へ各業者何れも大困難の場合殊に四十二年度に於て著しく賃貨價格を引上げ課稅せられたるも家賃の騰貴は師團轉營當時の變態にして今や大に下落したるは明かたる事實なれば之を引下り來四十三年度の營業稅は大に輕減せられたら

いふに在り右は既に諸君御承知の如く昨年十二月十七日の臨時總會に於て決議し稅務當局者に本會議所の意見書を提出したる次第もあり既往兩三年の徵稅實況を顧みれば營業の實際は却て退歩の傾あるに拘はらず營業稅は年々著しく増加を示しつつあり若し現下の如き不況に際し徵稅荷も苛察を拂ふか如きこと有之ては一層營業者を困難に陥らしむる所以に付各町村陳情の旨趣の貫徹する致度諸君御意見の存する所を承はりたし云々是に於て協議の結果既に本會議所に於て意見書を提出し置きたれば來年度に於ける徵稅方針を稅務署長に問ひ明日今一回役員會を開き然る後に對するの方法を講ずることし荒川書記長をして宇都宮稅務署長を訪問せしむることに決す

明治四十三年一月廿三日午後五時開會全七時閉會 出席及議事要領左の如し

村上演吉 篠崎安平 上野松次郎 福田富次郎 青木仁平 矢板武

役員會

臨時總會 臨時總會要領左の如し

上野會頭 開會を宣し出席定數に充たざるを以て協議會とし追て正式に役員會の承認を求むべきを告げ各町より營業稅減輕に關する陳情書を接受理たる旨を報告して曰く陳情書は多數なるも其内容は要するに昨四十二年中經濟界未曾有の不況の爲め販賣業者の賣上高は大に減少し製造業者は著しく生産を手控へ各業者何れも大困難の場合殊に四十二年度に於て著しく賃貨價格を引上げ課稅せられたるも家賃の騰貴は師團轉營當時の變態にして今や大に下落したるは明かたる事實なれば之を引下り來四十三年度の營業稅は大に輕減せられたら

いふに在り右は既に諸君御承知の如く昨年十二月十七日の臨時總會に於て決議し稅務當局者に本會議所の意見書を提出したる次第もあり既往兩三年の徵稅實況を顧みれば營業の實際は却て退歩の傾あるに拘はらず營業稅は年々著しく増加を示しつつあり若し現下の如き不況に際し徵稅荷も苛察を拂ふか如きこと有之ては一層營業者を困難に陥らしむる所以に付各町村陳情の旨趣の貫徹する致度諸君御意見の存する所を承はりたし云々是に於て協議の結果既に本會議所に於て意見書を提出し置きたれば來年度に於ける徵稅方針を稅務署長に問ひ明日今一回役員會を開き然る後に對するの方法を講ずることし荒川書記長をして宇都宮稅務署長を訪問せしむることに決す

明治四十三年一月八日午前十一時開會午後三時閉會 出席及議事要領左の如し

村上演吉 篠崎安平 上野松次郎 福田富次郎 青木仁平 矢板武

役員會

臨時總會 臨時總會要領左の如し

上野會頭 開會を宣し定款變更の必要を説明して曰く近年營業稅の徵收嚴密とされる結果徵々たる營業者に會議所經費を負擔せしむる嫌あるに至れるを以て議員選舉資格を營業稅四十圓以上所得稅四十圓以上引上げ度希望なり云々是に於て此變更により議員選舉資格を減するや現在の議員に失格を生ぜざるや經費の収入額に幾何の減少を來すやに付質問あり荒川書記長之に答ふる所あり結局現在の賦課率を動かさずして經費を賦課するも會議所の經營に支障なきを認め來る十七日臨時總會の議に附し決定すべきことに決す

二、營業稅減輕に關する件  
上野會頭 昨日役員會に於て稅務署長の方針を問ふの必要ありと雖書記長をして關澤署長を訪問せしめられたれば之を報告せしむべし  
荒川書記長 昨日役員會閉會後關澤稅務署長に面會先般會議所より營業稅減輕に關する意見書を提出し明治四十二年中に於ける不景氣の實際を詳述したるか四十三年度の營業稅課稅に付ては如何なる方針を採らるやと質問したる處署長の曰はるに如何にも昨年の不景氣あることは承知せり然れども上級官廳の意見もあるべく且つ又課稅標準とあるべきものに付ては今や調査中なれば本年度の營業稅課稅に付ては未だ明言することを得ずることとす

右に付ては尚ほ財界の事情一般營業者の困難せる状態を能く當局者に詳述するの要ありと雖出席者一同宇都宮稅務監督局長及宇都宮稅務署長に會見すべきことに決す

附言 此決議の結果本多特別議員より關澤署長に便宜來所を交渉せし處全體選出議員を伴ひ來所せらるる出席員より種々陳情する處あり殊に各店舖に就き調査し苛察し直る

役員會

臨時總會 臨時總會要領左の如し

上野會頭 開會を宣し出席定數に充たざるを以て協議會とし追て正式に役員會の承認を求むべきを告げ各町より營業稅減輕に關する陳情書を接受理たる旨を報告して曰く陳情書は多數なるも其内容は要するに昨四十二年中經濟界未曾有の不況の爲め販賣業者の賣上高は大に減少し製造業者は著しく生産を手控へ各業者何れも大困難の場合殊に四十二年度に於て著しく賃貨價格を引上げ課稅せられたるも家賃の騰貴は師團轉營當時の變態にして今や大に下落したるは明かたる事實なれば之を引下り來四十三年度の營業稅は大に輕減せられたら

いふに在り右は既に諸君御承知の如く昨年十二月十七日の臨時總會に於て決議し稅務當局者に本會議所の意見書を提出したる次第もあり既往兩三年の徵稅實況を顧みれば營業の實際は却て退歩の傾あるに拘はらず營業稅は年々著しく増加を示しつつあり若し現下の如き不況に際し徵稅荷も苛察を拂ふか如きこと有之ては一層營業者を困難に陥らしむる所以に付各町村陳情の旨趣の貫徹する致度諸君御意見の存する所を承はりたし云々是に於て協議の結果既に本會議所に於て意見書を提出し置きたれば來年度に於ける徵稅方針を稅務署長に問ひ明日今一回役員會を開き然る後に對するの方法を講ずることし荒川書記長をして宇都宮稅務署長を訪問せしむることに決す

明治四十三年一月廿三日午後五時開會全七時閉會 出席及議事要領左の如し

村上演吉 篠崎安平 上野松次郎 福田富次郎 青木仁平 矢板武

て之を尺を修正するを適當なりとせり諮問案には輸出米に外債を要すとせられたるも本縣米の如く短距離を輸送するものは外債の必要なく手数と費用とを投するも益なきことと云々是に於て種々議論ありたるも結局田中副會頭の本件は別に答申案を作成せず諮問案を原案として總會に提出し之に對する意見を決定することとする方宜しかるべしとの提議に決す

二、營業稅減輕に關する件  
上野會頭 曰く其後各町及組合等より接受理たる陳情書もあり本問題は申告期も追々切迫事情等閉に附することを得されは充分諸君の御意見を拜聽し之に對する處理方法を講じし云々是に於て種々協議の末本件は陳情書を提出せられたるものに對しては勿論當局に交渉せし頗末を報告するの必要あり然れども當局の輕減に關する具體的の答を得られは之を報告するに由かるべしとて上野會頭田中副會頭篠崎常議員を再交渉委員に選定したり是に於て三氏は即時關澤稅務署長を訪問其結果を報告せらるる所あり尚ほ協議の末本月三十一日午後一時を期し各町國稅營業者中より總代を本會議所に出席せしめ會議所に於て營業稅減輕に關する意見書を提出して以來當局者に交渉したる頗末を報告し且つ課稅標準申告に關する注意を與ふるに決し閉會す

河合長藏 石田常造 波邊長吉 鈴木右衛門 新村仙吉 村山金平 福田富次郎 黒川徳藏 特別大 島中 議員本多隆吉 議員本多隆吉

河合長藏 石田常造 波邊長吉 鈴木右衛門 新村仙吉 村山金平 福田富次郎 黒川徳藏 特別大 島中 議員本多隆吉 議員本多隆吉

定款第一條變更の件第一讀會を開く  
議案朗讀  
定款第八條の通り規定し明治四十三年六月一日より之を施行す

議案提出の理由を説明して曰く近年營業稅の徵收方嚴密とされる結果徵々たる營業者にして議員選舉資格を營業稅拾圓以上(非月定款を變更し)選舉資格を營業稅拾圓以上(特別税を加算すれば或拾圓以上(本税)とせし)五圓以上(現行の通り)所得稅拾圓以上(本税)とせし當時に比すれば議員選舉資格者百貳拾餘名を増加せり而して諸稅負擔輕からざる折柄小營業者は經費負擔に苦痛を感するより徵收上困難を感する勢あるを以て本案を提出するに至れる所以なり云々

四番(田中勝次郎君) 徵々たる營業者に負擔せしめす比較的利害關係の大なる中流以上の營業者に於て此商業會議所なるもの經營を圖るは誠に結構なることにして本案は本員の素論を現實せられたるものあるを以て衷心喜悅に堪へず熱心賛成の意を表するものなり唯本員は此案を決定せられたる役員會に事故の爲め缺席したるを以て茲に承り度は本案決定の曉現在の議員に失格を生ぜざるか議員選舉資格者に幾何の減少を來すかあり

三番(齋藤太兵衛君) 施行期を四十三年六月一日としたる理由如何  
番外(荒川清次郎君) 次回の議員選舉権者名簿調製期なるを以て斯くしたりしかり  
三十二番(福田富次郎君) 明治四十三年四月一日より施行する方宜しからざるか  
番外(荒川清次郎君) 來年度經費負擔に關係を及ぼすにもあらざれば選舉権者名簿調製期日前に現在の有格者に選舉権を喪はしむるは適當にあらざるべし

か如きこと無からんことを要求せり  
尚ほ午後一時三分出席員一同(本多氏事故の爲め不參稅務監督局長を訪問陳情する所ありたり)

が如きこと無からんことを要求せり  
尚ほ午後一時三分出席員一同(本多氏事故の爲め不參稅務監督局長を訪問陳情する所ありたり)

議案提出の理由を説明して曰く近年營業稅の徵收方嚴密とされる結果徵々たる營業者にして議員選舉資格を營業稅拾圓以上(非月定款を變更し)選舉資格を營業稅拾圓以上(特別税を加算すれば或拾圓以上(本税)とせし)五圓以上(現行の通り)所得稅拾圓以上(本税)とせし當時に比すれば議員選舉資格者百貳拾餘名を増加せり而して諸稅負擔輕からざる折柄小營業者は經費負擔に苦痛を感するより徵收上困難を感する勢あるを以て本案を提出するに至れる所以なり云々

議案提出の理由を説明して曰く近年營業稅の徵收方嚴密とされる結果徵々たる營業者にして議員選舉資格を營業稅拾圓以上(非月定款を變更し)選舉資格を營業稅拾圓以上(特別税を加算すれば或拾圓以上(本税)とせし)五圓以上(現行の通り)所得稅拾圓以上(本税)とせし當時に比すれば議員選舉資格者百貳拾餘名を増加せり而して諸稅負擔輕からざる折柄小營業者は經費負擔に苦痛を感するより徵收上困難を感する勢あるを以て本案を提出するに至れる所以なり云々

議案提出の理由を説明して曰く近年營業稅の徵收方嚴密とされる結果徵々たる營業者にして議員選舉資格を營業稅拾圓以上(非月定款を變更し)選舉資格を營業稅拾圓以上(特別税を加算すれば或拾圓以上(本税)とせし)五圓以上(現行の通り)所得稅拾圓以上(本税)とせし當時に比すれば議員選舉資格者百貳拾餘名を増加せり而して諸稅負擔輕からざる折柄小營業者は經費負擔に苦痛を感するより徵收上困難を感する勢あるを以て本案を提出するに至れる所以なり云々

議案提出の理由を説明して曰く近年營業稅の徵收方嚴密とされる結果徵々たる營業者にして議員選舉資格を營業稅拾圓以上(非月定款を變更し)選舉資格を營業稅拾圓以上(特別税を加算すれば或拾圓以上(本税)とせし)五圓以上(現行の通り)所得稅拾圓以上(本税)とせし當時に比すれば議員選舉資格者百貳拾餘名を増加せり而して諸稅負擔輕からざる折柄小營業者は經費負擔に苦痛を感するより徵收上困難を感する勢あるを以て本案を提出するに至れる所以なり云々

議案提出の理由を説明して曰く近年營業稅の徵收方嚴密とされる結果徵々たる營業者にして議員選舉資格を營業稅拾圓以上(非月定款を變更し)選舉資格を營業稅拾圓以上(特別税を加算すれば或拾圓以上(本税)とせし)五圓以上(現行の通り)所得稅拾圓以上(本税)とせし當時に比すれば議員選舉資格者百貳拾餘名を増加せり而して諸稅負擔輕からざる折柄小營業者は經費負擔に苦痛を感するより徵收上困難を感する勢あるを以て本案を提出するに至れる所以なり云々

- 臨時總會 臨時總會要領左の如し
- 村上演吉 篠崎安平 上野松次郎 福田富次郎 青木仁平 矢板武

定期總會

明治四十三年一月廿九日午後四時三十分開會全五時三十分閉會出席及議事要領左の如し

- 田中勝次郎 久我彌平 峯岸福三郎
吉田源吉郎 横倉正吉 木村作次郎
篠崎安平 大野七兵衛 河合長藏
石田常造 渡邊長吉 楠山金平
横川清次 福田富次郎 相場直三郎
古泉徳次郎 議員本多録吉

一、定款變更に關する件

議長(田中勝次郎君) 本月十九日の臨時總會に於て定款の一部を變更し認可を申請したる處農商務省に於ては議員選舉權に關する納税額の制限高きに失するを以て更に決議して申請すべき旨申越されたり然れども本件は四十三年度豫算に關係あり頗る複雑なる手續を要するを以て役員會に於ては一時變更を見合ふことに決議せり諸君の御意見如何

廿五番(渡邊長吉君) 役員會決議の通り一時見合す方可なるべし
七番(峯岸福三郎君) 廿五番に賛成
議長 役員會決議の如く一時見合するに異議なきや

異議なしと呼ぶ者多数

議長 異議なしと認む

二、明治四十三年度經費豫算の件
議長 明治四十三年度經費豫算第一讀會を開く旨を告ぐ

書記 議案朗讀

議長 本年度の豫算は經濟界の事情に顧みる所あり會議所事務を縮少せざる範圍に於て出來得る限り節減して編成したり充分御審議あらんことを望む
七番(峯岸福三郎君) 第三款給與費の中書記給、

備給の内譯及第八款印刷費の支途につき説明ありたりし

番外(書記長荒川清次郎君)七番の質問に答へん書記は書記長一名書記一名囑托一名都合三名にして現在支給月額六拾圓あり備は現在一名にして月額拾圓あるも本年度に於ては是非給仕一名雇へ入れたく且つ臨時雇日給五十錢とし三十日分を計上したり月報の印刷料は一部一錢八厘にして所要部数は八百五十部其他は議案、統計諸表等の諸印刷費用に充つるなり

議長 一讀會を終了するに異議なきや
異議なしと呼ぶ者多数

議長 異議なしと認む之より歳出の二讀會を開く

七番(峯岸福三郎君) 本員は備給に於て百圓印刷費に於て五十圓を削減致したし
番外(荒川清次郎君) 七番の削減説出たるか御參考の爲め一言せん本所には常置の小使なき故臨時に雇ひ使用し居るか其費用毎月三圓前後あり故に給仕を雇入れ之に當らしむることせば多額の出費を要せずして事務の進行上には餘程利益あり又印刷費は月報以外の費用も多々要するを以て原案の通り決定あらんことを望む

七番(峯岸福三郎君) 然らば備給の削減は取消すべし印刷費は不足の場合は豫備費もあることなれば五十圓削減せん
廿二番(大野七兵衛君) 七番に賛成
五番(久我彌平君) 七番に賛成
卅二番(福田富次郎君) 七番の御説もあるか本員は印刷費なるものは意見の表示を爲すにも多く印刷に依らざるへからざるを以て會議所として最も必要缺くべからざる費用にして寧ろ大に支出すべきものなりと信す又豫備費より流用せ

は可なりとの説ありたれども豫備費あるものは各費用の不足を補ふを主たる目的をなすものにあらざる豫算外を生じたる費用に充つるを主眼とすすれば始めより之か流用を見込て各費用に削減を加ふべきものにあらず依て原案維持を希望す
廿九番(村山金平君) 印刷費につき御議論あるも不當なる計上にもあらざるべく收入豫算に響き而倒るれば原案通り滿場異議なく可決する様切に七番に希望する所以なり

七番(峯岸福三郎君) 廿九番の忠告を諒し印刷費削減を取消すべし
議長 七番修正説を取消されたるか廿二番五番は如何

廿二番(大野七兵衛君) 取消に異議なし
五番(久我彌平君) 取消に異議なし

廿五番(渡邊長吉君) 原案に異議なし二讀會三讀會を通じて可決確定せられんことを望む
賛成と呼ぶ者多数

議長 讀會省略二三讀會を通じて原案通り決定するに異議なきや

議長 異議なしと呼ぶ者多数
議長 異議なしと認む之れより歳出二讀會を開く前に便宜上賦課徵收方法の第一讀會を開かん

番外(荒川清次郎君) 經費歳出削減の結果前年度營業稅割千分の五十を千分の四十五とし第一種八頭割十五圓を十圓、十圓を七圓、七圓を五圓四圓を三圓、二圓五十錢を二圓、二圓を一圓五十錢、一圓を七十錢、七十錢を五十錢、五十錢を四十錢とし第二種八頭割十圓を七圓、七圓を五圓、五圓を三圓、三圓を二圓、二圓を一圓五十錢としたり其他は前年度と異なる所なし
議長 番外より説明したる如く本案は賦課率を低減したる外前年度と異なる所なく而して質問を



きか如くあるを以て讀會を省略して原案通り決定するに異議なきや
異議なしと呼ぶ者多数

議長 異議なしと認む之れより歳入、二讀會を開くべし
卅四番(相場直三郎君) 原案に異議なし讀會を省略して確定議せられんことを望む

議長 讀會を省略し原案に決定するに異議なきや
異議なしと呼ぶ者多数

議長 異議なしと認む
三、俵裝標準諮問に對する答申の件

議長 本縣より諮問せられたる俵裝標準につき議を開く
書記 議案朗讀

番外(荒川清次郎君) 本件に對しては參考の爲め穀商組合の意見及東京深川廻米問屋等の意見を徴したり組合の希望は重量を六百匁以上八百匁以下とすること封筒四ヶ所其間隔を各七寸とすること棧俵の直径を一尺とすること而して外俵は全々不必要なりと謂へり

廿九番(村山金平君) 本件は穀類に經驗ある者三名を議長指名にて委員に選定し之に答申書を作成する全權を委任すること、致したし
賛成と呼ぶ者多数

議長 議長指名にて委員三名を選定し之に答申意見を決する全權を委任するに異議なきや
異議なしと呼ぶ者多数

議長 異議なしと認む。吉田源吉郎君横山清次君古泉徳次郎君を委員に選定す

四、營業稅法改正案に對する調査の件
議長 本縣議會に政府より提出せられたる營業稅法改正案は吾々に多大の關係あれば一應調査せんとす其方法につき意見を承りたし

七番(峯岸福三郎君) 營業稅法改正案は單に販賣

業のみに就て見るも著しき増稅あり依て之れか調査を爲し意見を發表するの必要あるを認む本員は役員會に於て之を調査せられんことを望む

卅四番(相場直三郎君) 營業稅は元來營業の發達を妨ぐる稅あり是等は宜しく輕減すべきなり然るに政府案を概見するに増稅の結果を見るべきか如し依て之れか調査を爲すは急務なりと信す本員も七番に賛成なり

議長 役員會に調査を一任し之れか意見を定むるに異議なきや
異議なしと呼ぶ者多数

議長 異議なしと認む
四、營業稅輕減陳情に關する報告の件

議長 昨年十二月十七日の臨時總會に於て財界の不況に顧み明治四十三年度營業稅の課稅を大に輕減せられたしとの意見を決定し稅務當局者に意見書提出したるは諸君既に御承知の通りあるか其後各町營業者連署又は同業者組合連署を以て營業稅輕減に關し充分盡力せられたき旨陳情し來れる者十數通に及ひたり依て之に關する役員會を開くこと數回再三稅務當局に交渉する所あり其結果来る三十一日午後一時を期し本會議所に各町營業者總代を招集し之に關する經過を報告する豫定あり此旨御承知あらんことを望む

右にて議事を了し將に閉會せんとするや
十一番(吉田源吉郎君) 議長と呼び發言を求めて曰く從來本會所の會議は豫定時間に開會せられたること少し是れは相互注意して勵行することに致度又議員にして就任以來會て一回も出席せざる者あり是れ其責任を盡さざるの甚たしきものなり就ては會頭より相當の御注意あらんことを望む云々

議長 十一番の御希望は至極極最もなるを以て左様取計ふことに致すべし

俵裝標準意見

：宇都宮商業會議所より
栃木縣知事の諮問に答申したる：
諮問案左の通り修正するを適當と認む

一、内俵 即ち産米検査に要する俵裝重量 六百匁以上八百匁以下とすること
二、外俵 重量 二百匁以上三百匁以下

封筒 四ヶ所編みとし間隔を各七寸とすること
棧俵 直径一尺とすること

目貫 七つ
小口「かゝり」棧俵を用えず麻の葉かり

以上



### 女子工藝學校設立計畫

本市に於て四十三年度より女子工藝學校を設置する計畫ありと吾人は市内に於ける裁縫教習所なるもの、多くは不完全にして且つ往々苦々しき事柄を見聞するを以て私に女子教育の爲め危慮の念を懐き完全なる女子工藝學校の設立を希望する切にして時に有志に其意を洩らしたることもありき今や市立を以て其計畫あるを聞き衷心喜悅に堪へず願はくは速かに市會の容るゝ所となり完全なる女子工藝學校の設立を見女子に須要なる學科と手藝とを授け彼の口頭許の良妻賢母ならぬ實業家に適應する如く仕立たる眞の良妻賢母を養成せんことを望ましかれ

### 地方附加税の現状

各府縣に於ける地方費の増加に伴ひ附加税も亦益々増加し四十一年度には其収入金二千四百九十九万九千四百五十二圓ありしに翌四十二年度は二千八百八十一万四千八百七圓となりて四百萬圓を増加し就中所得税附加税収入の如き四十一年度に於ては一万一千三百三十圓ありしに四十二年度は參慮百十二万七千五百九十三圓に及び今試みに各種の附加税収入を前年度に對照すれば左の如し

種目	四十一年度	四十二年度
地租	三、四〇五、一九	四、〇六六、四三
營業稅附加税	一、四〇五、三三	一、七〇五、三三
所得稅附加税	一、一三〇	一、七〇五、三三
續業稅附加税	一、一三〇	一、七〇五、三三

右の内地租割に付ては新潟の百七十七万五千五百八圓を最多額として北海道の二万八千六百四十八圓を最少額とす營業稅附加税に付ては東京の四十七万二千二百九十八圓を最多額とし宮崎の六千三百五十三圓を最少額とす所得稅附加税に付ては大阪千八百三千七百七十二圓を最多額とし宮崎の五

千三百二十三圓を最少額とす續業附加税に付ては福岡の四万二千二百七十六圓を最多額とし無收入地方も少からず而して各府縣の附加税にして法定制限内の課稅率遵守せるは殆ど稀なる状態を以て目下の所何等の方法をも講じ居らざる由にて今回提出の法律第三十七號中改正法律案は現在の附加稅率を新國稅率に適合せしむる者に外ならずと云ふ

### 四十二年の麥作

四十二年の麥作は二千五百五十二万三千二百二十八石にして之を前年に比すれば八万八千六百六十二石即ち四厘を増加し平年に比すれば百八十万二千三百三十六石即ち九分一厘を増加せり蓋し播種當時は稍々乾燥に過ぎたる嫌ありしも春季に至り乾燥其度を得氣温亦適良にして其後の成育良好なりし爲め成熟期に際し多少霖雨被害の地方ありと雖尙一昨四十年に次げる收穫を見るに至れり而して三十五年以降麥作累年比較を示せば左の如し

年次	作付反別(町)	收穫(高石)	一反歩收穫高
卅五	一、八四、九六〇	一、八四、九六〇	一、〇〇一
卅六	一、七九、四六一	一、七九、四六一	〇、五五三
卅七	一、八〇、五五〇	一、八〇、五五〇	一、〇〇一
卅八	一、八七、五三三	一、八七、五三三	一、〇〇一
卅九	一、八三、九三三	一、八三、九三三	一、〇〇一
四十	一、七九、四六一	一、七九、四六一	一、〇〇一
四十一	一、七九、四六一	一、七九、四六一	一、〇〇一
四十二	一、七九、四六一	一、七九、四六一	一、〇〇一
平年	一、八三、八三三	一、八三、八三三	一、〇〇一

### 四十二年の米作實收高

四十二年の米作は播種後降雨頻繁にして氣温低下し爲めに發育稍不良なりしが七月中旬より温度昇騰し全國を通し一般に氣候適順にして且重要なる

開花期節を無事に經過したるも九州四國及本州西區に於て暴風豪雨の爲め多少の被害ありしを以て其收穫高は五千二百四十二万三千九百七十九石にして之を第二回豫想に比すれば四分一厘八毛の減收を來せり

### 米作累年比較

年次	全	全	全	全	全	全	全	全	全
明治三十三年	四、四六六、四二五								
三十四年	四、六九一、四三三								
三十五年	三、六九三、二六六								
三十六年	四、四七三、二九八								
三十七年	五、一四三、〇二二								
三十八年	三、八二七、五六〇								
三十九年	四、九〇五、〇六五								
四十年	五、一、九三三、八三一								
四十一年	五、一、四二二、九七九								
四十二年	五、四三三、七三三								
全	四、四三三、七三三	五、四三三、七三三	五、四三三、七三三	五、四三三、七三三	五、四三三、七三三	五、四三三、七三三	五、四三三、七三三	五、四三三、七三三	五、四三三、七三三
平年	四、六二八、一三五								

### 石油の販賣協定

今回内外の四石油會社間に販賣協定成立の結果として石油相場先づ十錢引上り次で廿五錢方引上げられたるが四會社は協定の利益を確實に保護する爲め販賣方針をも一定し従來の如く掛賣は一切おさゝいと先賣約定をなさざると四會社の販賣に關する帳簿は相互に閱覽するを得ること協定期間は一ヶ年とするも若し協約會社の内に協約に違反するものあるを認むる場合には二十四時間以前に通告して協約解除をなすを得ると等は其主なる條件ありと傳ふ



### 貨物の聚散

昨四十二年中經濟界未曾の不況の爲め本市販賣業者が多量の打撃を被りたることは屢々記する所あるが昨四十二年中宇都宮驛到着貨物を見るに一昨年比して増加せるは雜穀、麥粉、砂糖、甘藷、鮮魚、陶器、硝子絹布、製紙原料、石灰、果物のみにして其他は何れも大減少を來せり即ち左の如し

品名	四十二年比	四十二年比
米	八、七四一、八〇二	六、〇〇〇、〇〇〇
雜穀	五、〇四七、七六八	一、〇四四、〇〇〇
麥粉	三、三三三、三三三	一、九一〇、〇〇〇
茶	一、七〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
食鹽	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
和洋糖	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
醬油	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
甘藷	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
落花生	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
密柑	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
鮮魚	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
干魚	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
鐵各種	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
鐵各種	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
銅各種	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
陶器	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
漆器	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
硝子及板	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
絹布	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
綿布	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
煉瓦	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
土砂	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

### 世界の汽船

最近の調査にかゝる世界列國の百噸以上の船隻は汽船漁船を合し三萬五千四百隻總噸數四千四百四十九萬九千七百六十七噸にして例年は百萬噸乃至百五十萬噸の増加を示せるも本年は昨年比して僅に五十萬噸の増加にて内汽船の各國噸數左の如し

### 倫敦の繁昌

英國倫敦は其人口に於て其活動に於て依然として世界第一の大都會である其市廳の調製にかゝる昨年の統計によると大倫敦の總人口は七、五三七、一九六世界第二の大都會と稱せらるゝ紐育より多い事實に三百万人我東京に比して殆んど四倍の人口である▲一昨年中市廳の受理したる結婚數は四〇、五五一件一昨年中平均百一十一宛の結婚式がある譯だ▲二歳より十二歳までの子供の數は百一十一万四千人中就學兒童は七十五萬二千二百一十一人である▲市街道路を延長すれば二千五百五十四哩其中電車道は一二七哩である倫敦市中の交通機關の最も著明なるは四頭馬車であるが近頃はそれが自動車に變り十年前三千六百二十一臺あつたのに今日は二千五百五十五臺しかゝい▲それから倫敦人の中にも大分性急なるものがあるといへば電車や馬車の中に忘れものをするものも随分ある昨年中其車掌取者より警察に届出でたる拾物すべて五万七千六百三十七品、其中二万五千幅幅傘二百七十四は懷中時計であつたと云ふ

品名	四十二年比	四十二年比
生糸	一、五〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
生糸屑物	二、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
繭各種	四、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇
綿糸	五、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇
綿	六、〇〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇
製紙原料	一、〇〇〇、〇〇〇	九、〇〇〇、〇〇〇
和洋紙	二、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
實各種	三、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇
摺附木	四、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇
摺附木	五、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇
肥料各種	六、〇〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇
肥料各種	七、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
石炭	八、〇〇〇、〇〇〇	七、〇〇〇、〇〇〇
石炭	九、〇〇〇、〇〇〇	八、〇〇〇、〇〇〇
セメント	一、〇〇〇、〇〇〇	九、〇〇〇、〇〇〇
セメント	二、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
石灰	三、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇
石灰	四、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇
薪炭	五、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇
薪炭	六、〇〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇
果物	七、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
果物	八、〇〇〇、〇〇〇	七、〇〇〇、〇〇〇
麵粉	九、〇〇〇、〇〇〇	八、〇〇〇、〇〇〇
麵粉	一、〇〇〇、〇〇〇	九、〇〇〇、〇〇〇
牛乳	二、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
牛乳	三、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇
馬肉	四、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇
馬肉	五、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇
其他	六、〇〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇
其他	七、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇
合計	八、〇〇〇、〇〇〇	七、〇〇〇、〇〇〇

### 栃木縣の肥料

栃木縣に於ける耕地の面積は十一萬八千七百七十七町にして此内田地五萬七千三百畑地六萬一千七百七十四町なり右の耕地より每一ヶ年に生産する農産物の價値は二千五百餘萬圓にして此生産の源泉とも稱す可き肥料の消費高は農産物の増加と相俟て長足の進歩を爲し最近の調査に係る一ヶ年間の消費肥料の數量は三億九千八百七十八萬四千七百九十三貫價格四百八十四萬六千六百二十二圓餘にして農産價格の約五分の一に當り耕地一反歩に付き四圓強の割合に當る今之を類別すれば左の如し

品名	數量	價格
綠肥	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
厩肥	二、〇〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇
人糞	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇
草木灰	四、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇
鹽	五、〇〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇
合計	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

### 明保野 釀造元 新部幸吉

明保野は學理と實驗とに依て醸造したる酒質醇良滋養豊富香味絶佳なる無比の一品にして夙に好酒諸賢の好評を博し販路日に將來益々酒質の改良に努むへし希くは倍舊の御引立あらんことを敬白

酒 銘 明保野

新部幸吉 (電話三六四番)

### 内外肥料天

宇都宮市上河原町 塚 豐 吉

電話二二三一番 電略(テツカ)又ハ(チ)

### 安田銀行宇都宮支店

資本金 五百萬圓 積立金 三百餘萬圓 預金 二千六百餘萬圓

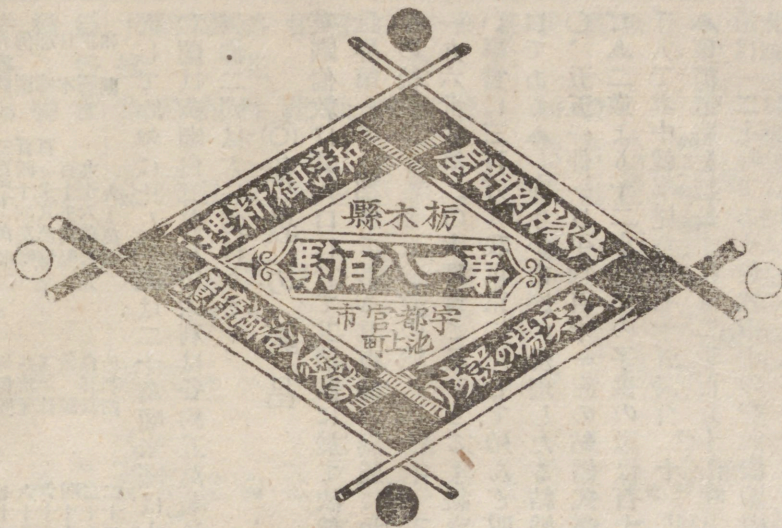
宇都宮市大工町四十八番地

### 安田銀行宇都宮支店

一、本店所在地 東京市日本橋區小舟町三丁目九番地  
一、支店出張所 貳拾壹ヶ所  
一、各地送金 無手数料

電話百五十番

牛肉の原料は有名なる神  
戸米澤豚肉は海外より特  
種の者を選み品質精良價  
格低廉衛生經濟富國強兵  
に缺する日常食品の親玉



番六百七 番二百二 話電

和洋御料理及天麩羅原  
料は元濱方と特約日々新  
鮮なものを選び直輸入風  
味と衛生を重んじ御手  
迅速は最も第一の特色

大谷石材販賣

宇都宮市川向町停車場前  
大谷石商會

本 石材 坂本 仲  
問屋 (電話四〇八番)

光力電燈より光強し

アセチリン瓦斯

光料カーバイド

其他機具一式

御注文ニ應ジ取付其他点燈迄一切請負可申候御  
一報次第店員出張萬事御協議可申候

肥料 麻 苧  
藍 眞 繩

宇都宮市本郷町廿八番地  
商號久喜屋

福田恒吉

電話 三〇六番  
電略(クキヤ)又ハ(キ)

定期預金 年 日 歩 五  
當座預金 日 日 歩 九  
別段預金 日 日 歩 一 錢 厘 分

宇都宮市大工町五番地

寶 株式 寶積寺銀行宇都宮支店

諸貸附割引爲替荷爲替代金取立確實ヲ旨トシ精々御便利ニ取扱申候

電話 三五番 電略(ホウ)

本店 宇都宮市宿郷町三番地

電話 二〇七番

登録

宇 下野製紙株式會社

商標 拾參金

支店 東京府北平住中組五八五番地

電話 下谷一八八三番

貨物、保管、荷爲取組



宇都宮市川向町

下野倉庫株式會社

電話 一四八番

委託販賣、貨物貸附金

關澤商店陳列館

- ▲宇都宮市の中央、二荒山神社の坂下ゆへ土産物御求まは至極御便利であり升
- ▲獨立の勤工場にて市中無類第一の廉價正札附に致してあり升
- ▲流行品は他店に魁くるは申す迄もな
- ▲花客様にて御承知の筈であり升
- ▲品が善く
- ▲て直が安
- ▲く有る品は
- ▲ゆる品は
- ▲取揃てあ
- ▲ります





**營業品目**

藥品 賣藥 醫療器械  
理化 學 器械  
寫真 器械 附屬一式  
コンデンスマイルの特約店

宇都宮市馬場町  
木村作次郎  
電話 一七番  
日光中鉢石町  
木村支店  
電話 百十一番

●海陸產肥料各種  
●入山石炭各驛一手販賣  
●好間石炭各驛一手販賣  
●無煙炭各種大販賣

宇都宮市石町  
針屋村上濱吉  
電話 三三番

和紙、洋紙、卸高、上油屋紙店、相場直三郎

宇都宮市日野町  
半都賀屋木材店  
篠崎安平

諸建築木材供給受負  
諸木材廉價販賣  
諸建築工事請負業  
業務擴張ノ爲メ從來ノ建具類賣場狹隘ヲ感シ看町通ニ移轉仕候條  
陸續御用命奉願候

**博覽會共進會於褒狀受領**



博覽會共進會於褒狀受領  
小杉製麵會社  
品質純良ニシテ  
風味ノ美ナルハ  
弊社ノ特長ナリ

宇都宮市宮都宇  
小杉製麵會社  
電話 四四番

諸建築木材給供請負  
諸木材戶障子廉價販賣  
諸建築工事請負業  
宇都宮市宮都宇路町四番地  
浪花清吉  
電話 三二一